6議員が14項目

6月定例町議会

議しながら必要な備品を購入している。購入した商店数は、合計で12店であり、町内業者育成の見地から、町内業者からが9店で、町外業者が3店となっている。

町長の政治指針

問 ①町の産業経済の振興についてどのような施策を行っていくのか。②長寿社会を迎え、お年寄りのみなさんが安心して健康で生きがいのある余生を送れるような福祉社会の充実をどのように考えているのか。③ゆとりある学校教育の実践についてはどのように考えているのか。

答 ①長引く景気の低迷から、昨今の農業、工業、商業など経済社会を取り巻く状況は大変厳しいものがある。町では、昭和62年に「豊かな自然　みなぎる活力　そして心をつなぐ町」をテーマとした町づくりの基本構想を策定しながら各施策を推進しているところであるが、農業面については、足腰の強い農業を目指し、担い手農家の育成や協同化、協業化を推進しながら経営感覚にすぐれた効率的かつ安定的な経営体の育成に努めているところである。今後は、更に生産者から経営者への意識改革の推進、そして収益性の高い経営基盤の確率に向けた生産環境の整備を推進してまいりたいと考えている。工業面については、大きな課題であった、横芝工業団地が、ゴルフ場との複合開発によって整備を完了し、圏央道という高速広域交通へのアクセス性やエアフロント地域としての立地性によって優良企業の進出が図られつつある。今後も、早期に優良企業の誘致を図り、税収の確保とともに町民の雇用の場の確保に努めてまいりたいと考えている。商業面については、駅周辺整備などと一体化した商業施設の整備や、国道126号線沿いの大型店との連携を図った魅力的で回遊性の高い活力ある商業地形成に努めてまいりたいと考えている。②町では、現在実施している第3次基本計画の中で、児童福祉、高齢者福祉、障害福祉等の事業の推進を図っているところであるが、特に本年は、来年4月に施行される介護保険制度の円滑な実施ができるよう諸事業を進めている。今後も、高齢者のみなさんが安心して暮らすことのできるよう、健康づくり事業の推進や地域ぐるみネットワーク活動の推進、更にはボランティア活動の育成など、地域に根ざした福祉事業の展開を進めてまいりたいと考えている。③ゆとりある学校教育については、現在、平成4年にできた指導要領に基づいて授業を進めているところであり、指導内容の精選や指導方法の改善、学校行事の改善等を行なうなどして対応しているところである。また、生きる力を育てるという面においては、自然体験や社会体験を踏まえての指導も考えており、今後も文部省の指導に沿って実践してまいりたいと思っている。

優良企業6社が操業している横芝工業団地

中学校建設問題

問 ①中学校建設予定地についてアンケート調査等を実施する考えはないか。②建設予定地を再検討する考えはないか。

答 ①横芝中学校は、運動場が狭く校舎も老朽化していることから、平成3年度に教育委員会へPTAから移転建築の要望書が提出された。このため町では校舎の耐力度調査を実施するとともに、先進地の視察などを行い、平成8年度に「中学校建設推進委員会」を設置して、その中で建設候補地を4箇所に絞り、現地視察等を行いながら協議を進めてまいったところである。その後数回にわたって協議を行い、平成10年11月に開催された第7回目の推進委員会において、給食センター裏側区域が予定地として一応内定された。アンケート調査が必要ではないか、という意見もあるが、今までの経緯もあり、内定された給食センター裏側地域で話を進めてまいりたいと考えている。②今までも、検討委員会、更に推進委員会の意見等をいただきながら、色々な角度から何度も検討してきており、その結果給食センター裏側が適地であるということなので、ここを建設予定の第1候補と考えている。

移転建築が望まれている横芝中学校